

第2回 黒部市立清明中学校 学校運営協議会記録

- 1 日 時 令和7年10月10日(金) 11:00～12:00
- 2 場 所 清明中学校礼法室
- 3 出席者 学校運営協議会委員10名、市教委CS専門員1名、学校事務局1名
- 4 内 容

(1) 市学校運営協議会規則の確認

(2) 協議

①アクションプランの取組状況と今後の対応について 校長 城寺委員より説明

- ・頭髮のきまりはどうなっているのか。
→中学校生活のしおりで教員と生徒がきまりを共通理解し、学習の妨げにならないように指導している。
- ・家庭学習の工夫のポスターをタブレットで見られるとよいのではないか。
→よいアイデアなので参考にしたい。
- ・1学年での「いのちの授業」や3学年での「性に関する講演会」の具体的な内容は何か。
→1学年では助産師により命の大切さ、尊さについて、3学年では看護師により中高生の性を取り巻く状況や問題や困ったときの対応について説明していただいた。
- ・「今週の課題」の提示方法や運用はどうしているのか。
→毎週水曜日に課題を提示し、生徒が予定を調整して進められるようにしている。
提出日が集中しないように配慮している。5教科が基本だが、実技4教科や総合の課題が加わるときがある。
- ・挨拶や容姿の自己評価は高い。相互評価するとよいのではないか。
→現在は自己評価のみで、教員がどのように働きかけられるか工夫したい。

②これまでの具体的な活動について 校長 城寺委員より説明

- ・さわやか運動の状況はどうなっているか。
→PTAと青少年育成黒部市民会議の委員によるあいさつ運動を実施した。
- ・防災に関する講演会はどのような内容か。
→昨年度の講演会を基に、学年ごとでの段ボールベッド組立と簡易トイレ体験を行った。
- ・防災に関する取組は、毎年継続するとよい。各種器具の組立やAEDの取扱いは忘れてしまう。2学年の保健体育科授業で心肺蘇生法とAED講習を行っている。

③今後の地域との連携・協力について 校長 城寺委員より説明

- ・学校に通う子供がいない地域の方が学校とつながる取組が必要ではないか。学校に人が集まる企画を考えてみるとよい。地域の子供たちの成長を見てもらうことが大切である。

- ・公民館のイベントで生徒作品の展示依頼、吹奏楽部等の演奏依頼は可能か。
→作品展示や楽器運搬について配慮してほしい。

(3) その他

- ・温泉病院前に横断歩道が設置された。

5 その他

- ・次回の学校運営協議会の確認 等